

(株) KURABITOSTAY 市長表敬訪問
ジャパン・ツーリズム・アワード2025 受賞報告

ジャパン・ツーリズム・アワード（主催：公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人 日本旅行業協会、日本政府観光局）は、「旅のチカラ」の再生と持続可能性の確保に向けて、優れた取組をモデルケースとして広く世の中に知らしめ、さらなるツーリズムの発展に貢献していくことを目的に行われています。

この度、(株) KURABITOSTAY（本社 小諸市）が国土交通大臣賞（旧大賞）及び学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワードをダブル受賞したことに伴い、小諸市長へ受賞報告を行います。

- 1 日時 令和7年10月1日（水）13：00～
- 2 場所 市長応接室（小諸市役所3階）
- 3 内容
(株) KURABITOSTAY 代表 田澤 麻里香様から受賞報告



（会社概要）
「みんなの夢AWARD in 小諸」でグランプリを獲得し、「百年後も誇れる故郷を守り伝える」を企業理念とし2019年に起業。橘倉酒造（佐久市臼田）敷地内に世界で初めて酒造り体験ができる酒蔵ホテル®を2020年に開業。世界31カ国・地域、延べ800名が訪れている。また、地域の事業者の協力のもとバスツアーやサイクリングツアーを通じて食や農風景の魅力、伝統文化を伝える事業も行っている。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝ アワード審査員 選考コメント ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

国土交通大臣賞

- 外国人旅行者にも人気の高い日本酒。酒蔵を切り口に地域全体で観光資源としての磨き上げを図る持続可能な地方創生モデルとして、文化継承への貢献も加え、高く評価した。
- 本格的な蔵人体験に加え、蔵人宿舎をリノベーションした宿泊施設の提供などを通じて、体験価値と付加価値の向上を実現し、実績につなげている点が素晴らしい。今後、全国の地方創生モデルとして波及効果を期待したい。

学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード

- 酒蔵という日本文化の核心を体験の中心に据え、蔵人体験を通じた深い地域理解と国際的な交流を生み出している点に魅力を感じた。
- 日帰りが主だった日本酒ツーリズムを、宿泊型蔵人体験という新しい形で深化させた点が革新的であり、本コンテンツを世界で初めて作った発想の柔軟さや新たな取り組みに挑戦する姿勢は高く評価できる。

4 取材について ぜひ当日取材へお越しください。